

社会資本総合整備計画（防災・安全）

平成29年2月28日

計画の名称	安心・安全で快適な都市環境の整備（防災・安全）									
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）				交付対象		四街道市			
計画の目標	施設の長寿命化と排水対策の実施による安心・安全で快適な都市環境の創出									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水被害地域における対策の達成率を83.8%（H23）から94.53%（H27）に増加させる ・ 25年度までに第1次長寿命化計画を策定する。25年度、計画策定率100% ・ 長寿命化計画に基づく改築の達成率を0%（H26）から5.39%（H27）に増加させる。 									
定量的指標の定義及び算定式			定量的指標の現況値及び目標値			備考				
			当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)					
浸水被害を解消するために実施すべき排水施設の延長のうち、整備済延長の割合 達成率(%) = 整備済延長(m) / 整備すべき延長(m)			83.80%	88.87%	94.53%					
長寿命化計画の策定率			0%	100%						
長寿命化計画に基づく改築すべき管渠の延長のうち、改築済延長の割合 達成率(%) = 改築済延長(m) / 改築すべき延長(m)					5.39%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	861百万円	A	861百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	—

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成29年2月
社会資本総合整備計画の策定主体である四街道市都市部下水道課が四街道市下水道事業社会資本整備総合交付金 評価実施要綱に基づき評価を実施	公表の時期
	四街道市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-3	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水	新設	小名木雨水幹線（浸水対策）	水路φ1800/6000mm*3000mm L=100m 水路φ1800/6000mm*3000mm L=80m	四街道市						38 28	
A1-1-4	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水	新設	小名木雨水4号幹線（浸水対策）	雨水管φ1800*1800、φ1500mm L=370m 雨水管φ1800*1800 L=100m	四街道市						211 57	
A1-1-5	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水	新設	小名木雨水1号幹線枝線整備（浸水対策）	雨水管 φ=900~1000mm L=225m 雨水管 φ=900~1000mm L=225m	四街道市						46 32	
A1-1-6	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水	新設	小名木雨水4号幹線枝線整備（浸水対策）	雨水管 φ=800~1500mm L=390m 雨水管 φ=1500mm L=65m	四街道市						328 74	
A1-1-7	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水・汚水		管渠改築計画（長寿命化）	調査・計画策定 調査・計画策定	四街道市						35 35	長寿命化支援制度
A1-1-8	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水・汚水	改築	管渠改築（長寿命化）	改築 L=1,873m 改築 L=129m	四街道市						140 14	長寿命化支援制度
A1-1-9	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水	新設	小名木雨水幹線枝線整備（浸水対策）	水路φ800mm*1000mm L=83m 水路φ800mm*1000mm L=83m	四街道市						13 13	
A1-1-10	下水道	一般	四街道市	直接	-	雨水	新設	小名木雨水5号幹線（浸水対策）	雨水管 φ1800mm L=90m 実施設計	四街道市						50 1	
合計											861	254					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計											0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害地域における対策の達成率が83.8%（H23）から87.65%（H27）に増加し、浸水被害の軽減に繋がった。 ・25年度に長寿命化計画を策定し、計画的な改築更新事業を行うことが可能となった。 ・長寿命化計画に基づく改築の達成率が0%（H26）から6.91%（H27）に増加し、下水道施設を安定的に機能させることができた。 		
II 定量的指標の達成状況	指標①（達成率）	最終目標値	94.53%	目標値と実績値に差が出た要因 ・現場条件等により完成が遅れた工事があったことから、目標値を下回った。
		最終実績値	87.65%	
	指標②（策定率）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因 ・予定していた計画策定を行い、目標を達成できた。
		最終実績値	100.00%	
	指標③（達成率）	最終目標値	5.39%	目標値と実績値に差が出た要因 ・予定していた管渠改築工事を行い、目標を達成できた。
		最終実績値	6.91%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<p>施設の長寿命化と排水対策の実施による安心・安全で快適な都市環境の創出のため、次期社会資本総合整備計画においても、引続き浸水対策事業として小名木雨水4号幹線、小名木雨水4号幹線枝線、小名木雨水5号幹線の整備を行い、また、旭ヶ丘処理分区長寿命化計画に基づく管渠改築を行っていく。</p>				